

別記様式

		担当課	議会総務課
会 議 の 名 称	第7回鴻巣市議会議員政治倫理審査会		
開 催 日	令和7年11月20日(木)		
開 催 時 間	午前9時25分 開会 ・ 午前10時04分 閉会		
開 催 場 所	鴻巣市役所本庁舎5階 理事者控室		
議長(委員長・会長)氏名	会長 小泉 晋史 副会長 潮田 幸子		
出席者(委員)氏名 (出席者数)	小泉 晋史、田中 克美、潮田 幸子、金澤 孝太郎、大塚 佳之、諏訪 三津枝 (6名)		
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)	なし		
委員外出席議員等			
事務局職員職氏名	議会事務局長 谷 広明 議会総務課長 國島 清文 議会総務課主幹 藤平 美由紀 議会総務課副主査 星 圭也		
傍聴の可否 (傍聴者数)	可(0人)		
会 議 の 内 容	(議題) 1 審査結果報告書(案)について 2 その他		
	(決定事項など) 1 審査結果報告書(案)について (1) 鴻巣市議会議員政治倫理審査会における審査の経過及び結果(案)について項目ごとに諮る。 「1 審査会の設置」について、修正はなかった。 「2 審査の目的」について、次のとおり修正することになった。 ⇒文面の一部において、先頭を揃える。 「3 審査の経過」について、次のとおり修正することになった。 ⇒第2回から第6回までの日付の後に、「全委員出席のもと」の文言を入れる。 「4 審査の結果」について、修正はなかった。 (2) 鴻巣市議会議員政治倫理審査結果報告書(案)について項目ごとに諮る。 「1 請求内容」について、修正はなかった。 「2 審査結果」について、次のとおり修正することになった。 ⇒(2)のア及びイの中では「捜査対象者」と表現しており、「1 請求内容」の(2)審査請求の疑義の内容では「被疑者」と表現しているため、「捜査対象者」「被疑者」の表現を統一することを諮り、「捜査対象者」が2人、「被疑者」が3人で「被疑者」に統一することになった。 ⇒最後の「について論議した。」を削除することになった。		

会議の内容	<p>(3) 謝罪文(案)について ⇒修正はなかった。</p> <p>鴻巣市議会議員政治倫理審査会における審査の経過及び結果(案)、鴻巣市議会議員政治倫理審査結果報告書(案)、謝罪文(案)の3種類の様式について、上記の修正等を行い、また案をはずし、本審査会の結果報告書として、議長へ提出することを決定した。令和7年6月23日付けで付託のあった件の審査は全て終了となった。</p> <p>2 その他</p> <p>鴻巣市議会議員政治倫理条例第9条第6項の規定に基づき、12月2日に会長から議長へ、本審査会における審査の経過及び結果及び謝罪文を添えて、審査結果報告書を提出する予定であることを報告した。</p> <p>(意見など)</p> <p>1 審査結果報告書(案)について</p> <p>(1) 鴻巣市議会議員政治倫理審査会における審査の経過及び結果(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2 審査の目的」の文面の先頭がバラバラだが意図的にしているのか。 ⇒意図的にではなく、文面の先頭を揃えることにする。 ・「3 審査の経過」の第1回の日付の後に、「全委員出席のもと」という文言が入っているが、第2回以降の審査会には入っていないが入れないのか。 ⇒各審査会の経過報告の中に「全委員出席のもと」の文言を入れる。 <p>(2) 鴻巣市議会議員政治倫理審査結果報告書(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1 請求内容」の(2)の中に「被疑者」という文言が入っているが、審査結果の方では全て「捜査対象者」となっているが統一した方がいいのではないか。 ⇒意見が分かれたため、多数決で決めることとなり、「被疑者」で統一する。 ・「2 審査結果」の(2)の1枚目の一番下に「について論議した。」と書いてあるが、論議という文言でいいのか。 ⇒論点があるから論議したという表現にしたが、削除することにする。
配付資料	<p>次第</p> <p>倫理審査会の経過及び結果(案)</p> <p>審査会結果報告書(案)</p> <p>謝罪文(案)</p>

注 会議の内容の欄は、主な意見や質疑内容を交えて概要を記入し、記入事項が多い場合は、別紙に記入するものとする。